

修了生の活躍事例

就職に強い四国能開大への進学が将来の幅を広げてくれました！

小さいころからものづくりに興味があり、高校の進路指導の先生の勧めで、四国能開大の電気エネルギー制御科（専門課程）に進学しました。入校の決め手は何より、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べるところです。

応用課程の生産電気システム技術科では自然エネルギー利用技術や工場自動化技術を学び、最初は苦手だった電気・電子系の授業も少人数訓練と担当指導員の分かりやすい指導のおかげで、今では一番好きな分野となりました。

四国能開大に入校し、自分の強みを見つけられたことで、今の仕事に出会えることができました。

独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構

大崎 隆盛さん (26)

四国職業能力開発大学校
応用課程

生産電気システム技術科

平成30年度 修了



開発課題「汎用型2軸モータの制御システムの開発」

学生時代は「汎用型2軸モータの制御システムの開発」を行いました。この開発では、天体望遠鏡に自動導入、追尾が可能な制御システムを試作しました。あわせてこのシステムは、設定を変更するだけで、さまざまな望遠鏡に使用できるように汎用的な作りとすることを目的としました。



天体望遠鏡

将来、現場のリーダーになりたいと思っています。

将来は、現在の職業能力開発業務をさらに深めていき、職業訓練で必要な指導力を高め、ビル設備系指導員のリーダーになりたいと思っています。

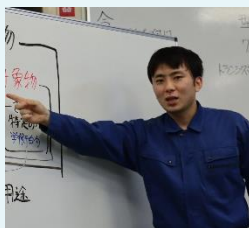
四国能開大で学んだ“専門知識”や“仕事に対する姿勢”などのすべてが、現在の仕事に大いに役立っています。ありがとうございました。

就職先企業での活躍

大崎 隆盛さんの業務

ビル設備サービス科のテクノインストラクターとして、離職者訓練や在職者訓練を担当しています。いろんな経験を持った方のスキルアップに貢献できるように、日々、ビル設備に関する技能・技術および知識に磨きをかけています。

離職者訓練を行う大崎さん ▶



上司からの声 訓練課 野村 哲章 様

能開大での実践的な実習により基礎的な能力はしっかりと習得できておりましたので、直接的な専門分野ではないビル設備サービス科に配属となりましたが、努力を重ねたことで今では能開セミナーも十分に対応できる貴重な戦力に成長してくれました。これからも受講者ファーストの視点で頑張ってくれることを期待します。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（千葉県千葉市）

現在、四国能開大の修了生8名が活躍

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、高年齢者や障害者の雇用を支援する業務、ならびに求職者その他の労働者の職業能力の開発及び向上のための業務等を行う、厚生労働省所管の独立行政法人です。

（業務内容）

- ・求職者支援訓練の認定及び訓練の実施に必要な助言・指導
- ・職業能力開発大学校、職業能力開発促進センターの設置及び運営 他

